

平成30年10月14日  
今週のベストショット



奈多グラウンド ソルトベイスターズ 対 和白新町パイレーツ戦

ナイスプレー連発で勝利に貢献！ソルトベイスターズ野口遊撃手（左）と松浦二塁手（右）の二遊間コンビ

写真：レッドサンデーズ 八島 久徳

**奈多グラウンド グラウンド間違えても何のその！ソルト逆転勝利で4勝目！！**

ソルトベイスターズ （4勝7敗）10030 4 黒崎○-酒井  
和白新町パイレーツ（4勝5敗2分）00300 3 沖田●-小林

3BH：小林（新町パ） 2BH：酒井（ソルト）坪井（新町パ） 盗塁：中村（健）

台風の影響でグラウンド変更になっていて、試合開始30分前になっても奈多グラウンドに姿を見せないソルトベイスターズ。何とか連絡を取り、雁レクから慌てて移動。バタバタしながらも7時プレーボールに間に合った。初回ソルトは、一番中村（健）選手が四球で出塁すると、二盗と進塁打で二死三塁。ここで現在首位打者の四番野口選手がレフト前タイムリーを放つ。尚も和白新町パイレーツ先発の沖田投手を攻め、二死満塁とするが結局1点止まり。一方パイレーツはソルト先発の黒崎投手から鋭い打球を放つも、野口遊撃手、松浦二塁手の好守に阻まれ二回まで無得点。三回裏パイレーツは、九番大野選手がライト前で出塁すると、一番小林選手の右中間三塁打で大野選手激走の同点ホームイン。さらに二番坪井選手のレフト線二塁打で逆転、四番沖田選手の内野ゴロ失策の間に追加点を挙げ1-3。もう1点欲しかったが、中途半端な走塁で三本間タッチアウトが後に尾を引くことに。逆転を許したソルトは四回表、七番田中選手が四球で出塁すると2WPで無死三塁。ここで八番森選手がタイムリー内野安打。送りバントと進塁打で二死三塁とすると、二番三坂選手が二遊間側へのショートゴロ。これを良く取ったパイレーツ坪井遊撃手だったが、一塁悪送球で同点。さらに2WPでソルトが再逆転に成功。何とかしたいパイレーツだが、ソルト黒崎投手の打たせて取るピッチングに2イニング無得点に終わり、4-3でソルトの勝利。この試合バッティングもさることながら、最終回3つのアウトを全て捌くなど好守備でチームを勝利に導いたソルト野口遊撃手の活躍が目をつけた。

「ショートに打っちゃダメってえ〜」（記事・写真：レッドサンデーズ 八島 久徳）





和白新町パイレーツ先発の沖田投手。



ソルトベイスターズ先発の黒崎投手。



一回表、ソルト一番中村（健）選手が盗塁を決める。



一回表、ソルト四番野口選手のタイムリー。



一回裏、パイレーツ三番白岩選手の技ありライト前。



パイレーツの反撃を阻むダイビングキャッチの松浦二塁手。



三回裏、パイレーツ九番大野選手も技ありライト前。



続くパイレーツ一番小林選手が右中間三塁打を放つ。





大野選手の激走を労うパイレーツベンチ。



パイレーツ二番坪井選手が逆転のレフト線二塁打。



逆転ホームインの小林選手をエンジェル達がお出迎え。



四回表、反撃のショート内野安打を放つソルト八番森選手。



「もう、1点もやれないぞ！」しかし直後にWPで決勝点。



四回裏、パイレーツ小林選手の盗塁も酒井捕手に刺される。



再三、好守備を見せたソルト野口遊撃手。



首位打者を狙うバッティングからも目が離せない。



## 青松園A 確実に点を重ねた奈多クラブが勝利！

奈多フェニックス（6勝4敗）000100 1 今林(勇)●—実延(新)

奈多クラブ（8勝3敗）131020 7 今林(瑠)○—安河内

HR：今林(賢)（奈多ク）能丸（奈多フ）3BH：上野（奈多ク）

両チームの先発は、奈多クラブが今林(瑠)投手、奈多フェニックスが今林(勇)投手で試合は始まった。初回、フェニックスは二番福島選手がレフト前ヒットで塁に出るも後続が続かなかった。今林(瑠)投手は順調な滑り出しを見せる。一回裏奈多クラブは先頭今林(祐)選手がライト前ヒットで出塁すると、二番今林(賢)選手もレフト前ヒットで続く。一死満塁となり五番馬場口選手のショートゴロの間に三塁ランナーが返り1点を先制。二回表、フェニックスの攻撃は五番今林(勇)選手がライト前ヒットで出塁するもあとが続かず得点することができなかった。二回裏、奈多クラブは八番高瀬選手がライト横へのヒットで出塁すると九番安部選手が四球を選ぶ。そして二番今林(賢)選手が左中間への3ランHRを放ち3点を追加。三回裏も奈多クラブは四番上野選手のレフトオーバー三塁打で1点を追加。三回裏を終わった時点で5点差を追うフェニックスは四回表、三番能丸選手がレフト線へガツンと鋭い打球を放ち、能丸選手が塁を駆け抜けるHRで1点を返す。そして続く四番西藤選手は外野のエラーで三塁に進みチャンスは続く。しかし、奈多クラブ今林(瑠)投手が踏ん張り後続を討ち取り、追加点を挙げることができなかった。奈多クラブは五回裏にも馬場口選手、今林(卓)選手のタイムリーで2点を追加した。回は六回まで進み、そのままゲームセット！得点を重ね続けた奈多クラブが勝利した。フェニックス今林(勇)投手も球を低めに集め、丁寧なピッチングを見せたが、甘い球を逃さず、得点を重ねた奈多クラブの打線は素晴らしかった。(記事：三友クラブ 駄原 孝一郎、写真：大坪 和則)



奈多クラブ先発の今林瑠生投手。



奈多フェニックス先発の今林勇太投手。



一回表、右前ヒットを放つ奈多クラブ一番今林祐将選手。



続いて左前ヒットを放つフェニックス二番福島選手。





二回表、ヒットを狙うフェニックス七番香山選手。



二回裏、ライトへのヒットを放つ奈多クラブ八番高瀬選手。



二回裏、3ランで三塁を回る奈多クラブ二番今林賢人選手。



三回表、レフトオーバー三塁打、奈多クラブ四番上野選手。



三回裏、中前ヒットを放つ奈多クラブ七番今林卓也選手。



四回表、HRの能丸選手を笑顔で迎えるフェニックスベンチ。



五回表、左前ヒットを放つフェニックス一番高原選手。



六回裏、サードゴロをさばくフェニックス西藤三塁手。



## 青松園B 若手の活躍でホーネッツ快勝！

三苦ホーネッツ（10勝1敗1分）3402000 9 川原○ー廣木  
新町ウインズ （6勝5敗）0000000 0 藤田●ー今林

盗塁：塚(恭)3、井出2、廣木、只松(三苦木)

初回、三苦ホーネッツは一番塚(恭)選手が四球で出塁すると、二番井出選手の内野安打で一二塁とし、その後、Wスチールでチャンスを広げ、四番廣木選手のピッチャーゴロをウインズ藤田投手がエラーし、1点先制。さらに六番川原選手のゴロを今度はショートが弾くと、本塁に悪送球で2点追加、ホーネッツは二回も先頭の八番三浦選手が内野安打で出塁し、ワイルドピッチで二進。九番只松選手のバントの送球が逸れ1点追加。さらに井出選手のレフト前タイムリー。四番廣木選手のライトフライをライトが悪送球し2点追加。ホーネッツはウインズ藤田投手の立ち上がりを攻め、二回までに7得点し試合を有利に運ぶ。四回にも塚(恭)選手、井出選手の連続ヒットでチャンスを作り、川原選手、代打の吉留選手の連続タイムリーで2得点。ホーネッツ川原投手は六回終了時点で一人もランナーを出さない完全試合ペース。最終七回裏、ウインズ一番泉(太)選手がライト前ヒットを打ち、完全試合を阻止。続く二番安藤(一)選手も内野安打、さらに四番桐島選手もセンター前ヒットで満塁とするが、後続が倒れゲームセット。ホーネッツ川原投手は完全試合こそ逃したものの、10奪三振を奪い完封勝利。ウインズは一、二回のエラーが響き、立て直せず悔しい敗戦となった。

(記事:ブルーマーリンズ 糸井 裕章、写真:横山 健介、糸井 裕章)



試合前挨拶。



三苦ホーネッツ先発の川原投手。



新町ウインズ先発の藤田投手。



声を出しチームを盛り上げるウインズ安藤一步樹選手。





2安打3盗塁、大活躍のホーネッツ塚恭祐選手。



4安打2盗塁、俊足のホーネッツ井出選手。



七回裏、完全試合を阻止する安打のウインズ泉選手。



七回裏、バント内野安打で続くウインズ安藤一步樹選手。

## 第21週編集後記

WSLの皆さん、コンニチハ！

第21週、10月14日は3試合が行われました。

奈多グラウンドのソルトベイスターズ対和白新町パイレーツ戦は、ソルトベイスターズの野口遊撃手と松浦二塁手の二遊間が躍動。パイレーツの鋭い当たりをことごとく止めて、味方の少ないチャンスに繋げた。パイレーツは1-3と一時逆転するものの、それまでの松浦二塁手の好守備が、パイレーツ白岩選手の4点目の本塁突入を躊躇させた結果、失点を防いだばかりでなく次の攻撃で再逆転を呼び込み、4-3の勝利に結びついたと思われる。今回の勝利の感触をソルトには覚えておいて貰いたい。

青松園Aの奈多フェニックス対奈多クラブ戦は、一回表、フェニックスに安打を許すも後続を三振で切って取った奈多クラブ今林瑠生投手が波に乗ると、その裏に早速先取点。以降手を緩めることなく二番今林賢人選手の3ランなど長短打を集めた奈多クラブが1-7で勝利。フェニックスは能丸選手が一矢報いたに留まった。

青松園Bの三苦ホーネッツ対新町ウインズ戦は、相手エラーなどで二回までに7点をリードしたホーネッツは、川原投手の好投で、六回まで完全試合ペースだったが、何とかウインズ泉選手が阻止したものの、9-0でホーネッツの勝利。優勝争いをしているチームにエラーで点を許すと、追いつくのは至難の業ですね。

10月に入り、日の出が遅くなり、肌寒さが感じられるようになってきました。

布団から出るのが難しくなってきましたが、ソフトボールへの情熱で思い切って外に出ましょう！